

# ふもと 織姫山の麓から

法玄寺報  
第57号  
令和8年春  
(2026年)

## 鐘の由来



赤石建設が旧鐘楼を解体した際に梵鐘（鐘のこと）を運び出し、現在養生をして大切に赤石建設の倉庫に保管しています。

当山の鐘は、太平洋戦争中に供出を免れた貴重なものです。先の大戦中、様々な金属が不足したため、多くの寺院の鐘が政府に供出されました。当山の鐘も供出の対象となりましたが、郷土史家の丸山瓦全翁が当山の鐘の文化的価値を認め、各方面に働きかけることにより供出を免れました。

当山は徳川幕府が成立した後の慶長十一年（一六〇六年）に足利の代官となった小林十郎左衛門により建立されました。最初の梵鐘は十郎左衛門の子の彦五郎藤治により寛永五年（一六二八年）に寄進されました。その後、当山は火災により堂宇伽藍すべてを焼失しましたが、小林氏の子孫



当山の鐘は三百年以上も前に作られたものです。

により再建されました。再建に際して元禄四年（一六九一年）、以前の鐘を鑄造し直して新たな鐘を作りました。その際、足利学校の第十四世席主であった久室の銘が刻されました。これが現在の鐘です。

3月中に再建される新しい鐘楼には、この鐘が設置されることとなります。お彼岸で墓参に来られた際、ぜひ新しい鐘楼をご覧ください。

## 落ち葉で焼き芋・七輪で餅を焼く会



今年も恒例の冬の行事である、落ち葉で焼き芋・七輪で餅を焼く会を泗水学園の子ども達を呼んで行いました。

去る12月6日の土曜日、幸い風も弱かったので正午から行うことができました。風が強いと木の葉が舞い散り、焚き火はできず焼き芋も作れません。泗水学園の小学生9名と付き添いの方2名が来て、住職と副住職が用意しておいた落ち葉でサツマイモを焼きました。サツマイモは塩水に浸した新聞紙で巻き、これをアルミホイ

ルで包んで焼きます。30分ほど落ち葉を焼くとホクホクの焼き芋ができ上り、子供たちは大喜びで食べていました。

並行して七輪で餅を焼きました。最近ではガスで焼くことが多いので子供たちは七輪を見て驚くとともに自分で餅を焼き楽しそうでした。



境内で行われた焚き火で焼き芋を焼く会

## 本の紹介・哲学と宗教全史

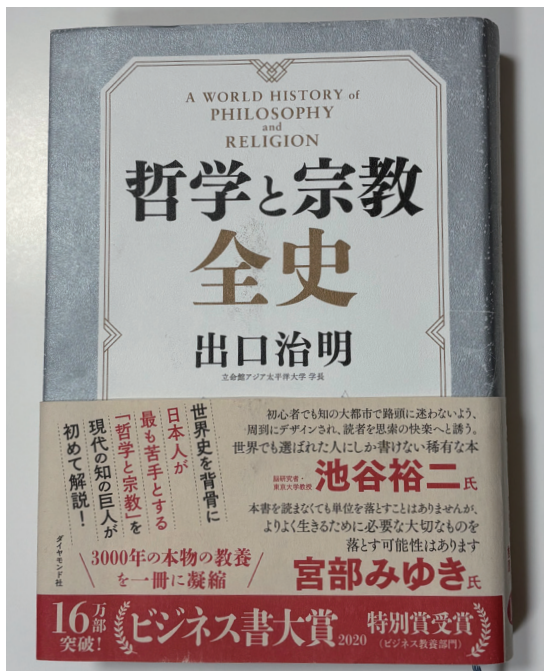


本を紹介するコーナーです。

最近、『哲学と宗教 全史』を読みました。この本は2020年のビジネス大賞を受賞しており、古代の仏典や聖書、ギリシア哲学から現代哲学まで哲学と宗教を分かりやすく解説しています。

著者の出口治明氏は立命館アジア太平洋大学の学長です。この大学は別府にあり、世界112か国から留学生が集まり、全学生の半分が留学生という日本唯一の大学です。

このような国際的な大学の学長を務めているだけに、西洋はもとよりインドや中国など世界の宗教や哲学に詳しく、分かりやすく説明しています。日本人はあまりなじみがないですが、宗教や哲学はいわば世界における教養であり、現代の世界を理解するうえで欠かせない知識です。



哲学と宗教全史

## 総会・新年会と新世話人



去る1月18日の日曜日、午後6時から恒例の役員総会と新年会が相洲楼で開催されました。

まず役員総会があり、小沼総代が挨拶されました。今年も丙午（ひのえうま）であり、激動の時代になるのではと話されました。その後、住職が昨年度と新年度の活動について報告しました。特に今年先代の十三回忌であり、5月末に法要が行われることを述べました。

その後新年会にうつり、深井総代の発声により乾杯が行われました。新年会の途中で、新たに世話人になられた帆足さんと鈴木さんが自己紹介をしました。その後、恒例のス

総会で挨拶をする小沼総代

ピーチでは栗田英俊さんが最近行ったクラウドファンディングについて説明しました。参加者が和やかに歓談した後、相馬総代が中締めを行い新年会を終えました。

## 坂東三十三観音霊場巡り



足利では近年三十三観音霊場巡りが行われており、当山も第十番霊場になっています。

住職の私も以前から、お遍路さんで有名な四国の八十八カ所霊場巡りに行きたいと思っていました。ただ遠いという時間的な余裕もないので、坂東三十三観音霊場巡りに行くことにしました。

一昨年から初めて、北関東についてはほとんど巡礼しました。特に三十一番霊場である千葉県の笠森観音は、木造のピロティ（壁がなく、柱で直接建物を支える構造）の建物で以前から建築的にも興味がありました。昨年念願の笠森観音を見ましたが、木造のピロティの上に寺が乗っており、重機も鉄の足場もない時代にこのような木造の建物を作った昔の人の知恵と技術に感じました。



坂東三十三観音霊場、第三十一番の笠森観音

法玄寺

# 春の野点と

# 落語と獅子舞を楽しむ会

令和8年  
4月29日(水・祝)

14時より / 野点

14時45分より / 獅子舞 (岩崎雄一さん)

15時より / 落語 (三遊亭歌橘さん)

場 所 / 法玄寺 (織姫神社の東)

どなたでも  
参加  
無料

春の野点を境内で行い、その後本堂で落語と獅子舞を演じます。  
野点は野外の茶会で華やかな伝統文化です。また落語と獅子舞も昔から親しまれてきた芸能です。皆様、春の一日を優雅にお過ごし下さい。  
無料でどなたでも参加できますので、お誘いあわせのうえぜひお越しください。なお雨天の場合は、大広間にてお茶を点てます。



岩崎雄一さん



三遊亭歌橘さん

後 援：足利商工会議所

連絡先：法玄寺 ☎(0284)21-2790 ホームページもご覧ください。

法玄寺

検索

駐車場：織姫神社前駐車場、足利大学本城キャンパス(旧日赤)駐車場、市役所駐車場

※境内には関係車両しか駐車できません。